

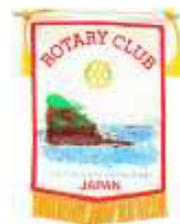
夢をかたちに

2008~ 2009年度
国際ロータリーテーマ
夢をかたちに」

第2820地区 Weekly Bulletin

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

例会場 要害クラブ TEL 0294-36-2020
例会日 毎週火曜日 12:00~ 13:00
事務所 日立市末広町 1-1-3 国分協同組合内
TEL 0294-36-5074 FAX 0294-37-2176
mail rotaso@iplus.jp
http://www.xyj.co.jp/hitachi/south-rc/



会長; 星 勝治 副会長; 木本 貴一
幹事; 鹿志村 高道 会報委員; 小林 英典 鈴木 幸一 高島 章行

39 平成21年 5月12日(火) 本日のプログラム: 卓話 社会奉仕委員会

次回予告 平成21年 5月19日(火) プログラム: 卓話 職業奉仕委員会

例会報告

5月12日(火) 12:00 開会
弓野 博司 SAA委員長



会長の時間

星 勝治 会長



本日は、ザ・ゴスペルハーモニークラブの皆様ようこそいらっしゃいました。
ゴスペルハーモニークラブの皆様はゴスペルを通して国際奉仕をしているとのことですが、ロータリークラブも国際奉仕に貢献しております。本日のゴスペルハーモニークラブの卓話を楽しみにしておりますのでよろしくお願い致します。
以上です。



幹事報告

鹿志村高道 幹事



ザ・ゴスペルハーモニークラブの皆様ようこそ当クラブへお越し頂きました。
それでは幹事報告させていただきます。
本日第11回理事会がありました。

- ・地区より連絡がありました拉致被害者家族連絡会支援の寄付を理事会で決定いたしました。
- ・4大奉仕部門功労者に当クラブより須田会員の推薦を理事会で決定いたしました。
- ・ワイキキロータリークラブ70周年記念式典に木本副会長が出席致しますが当クラブよりお祝い金を持参することを理事会で決定いたしました。

出席報告

鈴木委員長

会員数	出席	欠席	出席率	訂正	免除
36名	19名	17名	50%	70.59%	3名

R I 会長賞 受賞



この度R I 会長賞を頂きました。会員皆様のご支援、ご協力誠に有り難うございました。心より感謝申し上げます。

5月の誕生・結婚祝 川崎親睦委員長

誕生祝	1日	小森	儀	会員
	8日	鈴木	幸一	会員
	14日	白石	満義	会員
	21日	川崎	邦勝	会員
結婚祝	1日	池田	忠雄	会員
	1日	佐藤	勝美	会員
	10日	小森	儀	会員
	18日	大森	孝之	会員
	24日	煙山	勲	会員
	24日	大神田	正浩	会員

社会奉仕委員会 大森委員長



今回社会奉仕卓話という事でお時間いただいたのですが、2ヶ月前の委員会で一旦承認いただいたゴスペルハーモニッククラブの支援について先月白紙に戻すという事態になりましたが団体自体は決して悪い団体ではなく、内部の問題で白紙に戻したというのが現状であります。今日はクラブとして支援をしようとしたゴスペルハーモニッククラブという団体がどういう事をやっている団体なのかという事を当のご本人達にクラブの皆様方にご説明していただくという事でお越しいただきました。アシスタントの後藤りえさん、会計の真崎けいこさん、鈴木さおりさんの3名です。宜しくおねがいいたします。

ニコニコBOX 代理 山縣会員

ゴスペルハーモニッククラブ卓話
宜しくお願い致します。

星 勝治 鹿志村高道 小山 高一
弓野 博司 石川 國博 大森 孝之
木本 貴一 高島 章行 信太 克己

結婚記念日に盛りだくさんの綺麗な花かごを頂き
共々感激しました。ありがとう。

佐藤 勝美

我家の狭い庭 緑青々
宮本 尚彦

美しい緑の季節です。初夏、大好きな時です。
白土仙三郎 岩崎 敬次 武藤 真一
川崎 健輔 須田 晃

新型インフルエンザ日本に上陸しました。
注意が必要です。
小澤 興

森光子さんの200回毎日スクワット驚きです。
見習わなければと思います。
山縣 敏史

暑いくらいになってきました。
鈴木 幸一

😊 本日も多くの方からニコニコBOXへの
ご協力誠にありがとうございました 😊

本日計 25,000円

累計額 1,141,000円

本日のプログラム：社会奉仕委員会卓話

ザ・ゴスペルハーモニッククラブ



皆さまこんにちは。ゴスペルハーモニッククラブの後藤と申します。この度は私たちにこのような場所でお話させていただく機会を与えていただき誠にありがとうございます。こころより御礼申し上げます。またご縁があり私たちが行っている「カシシこどもの家」支援プロジェクトにご協力いただくというお話でしたが私たちの都合で支援金のご協力を白紙に戻すという事態になってしまった事。日立南RCの皆さまに多大なご迷惑をおかけしてしまった事をこころよりお詫び申し上げます。私たちゴスペルハーモニッククラブはゴスペルを通して会員相互の親睦をはかり、明るく楽しく生き生きと自分たちが幸せになる為に歌うゴスペルをコンセプトにして今日までやってきました。そして私たちのグループは非営利目的の市民グループでもあります。ゴスペルとお聞きになってピンとこない方もいらっしゃるんですけども語源はゴットスペル、神様のお言葉、福音、よい知らせ、そういった意味がございます。皆さまの近いところでよく耳にされる曲では多分「アメージンググレース」とかを聞いた事があるかと思われるのですがそちらもゴスペルの一曲です。ザ・ゴスペルハーモニッククラブは2000年7月に結成、活動を開始しさらに2005年3月にはプロのゴスペルシンガーである講師を2名お迎えし活動の幅を広げ現在に至っております。ここ2・3年は年間20回ほど歌う機会をいただき市内、県内外でも活動させていただいております。ザ・ゴスペルハーモニッククラブは歌手の庄野真代さんが主宰するNPO法人「国境なき楽団」の中のプロジェクトの一つ「海をわたる風」日立支部としても活動しております。「国境なき楽団」は中学3年生の公民の副読本の表紙にも載せていただいております。「国境なき楽団」には4つのプロジェクトがございます。1つ目は使用可能な使われなくなった楽器を海外の恵まれない子ども達に送る「海をわたる風」です。2つ目は9.11にニューヨーク同時多発テロをきっかけに始まった音楽を通して平和を祈るセプテンバーコンサート。3つ目は音楽を通して心をつなぐ

「つばさ」。4つ目はもったいないという発想から生まれた音楽関連用品の中古販売をおこなっている「おとくら」。この四つの柱から成り立っております。1つ目の「海をわたる風」のプロジェクトリーダーはプロのゴスペルシンガーであり、またザ・ゴスペルハーモニッククラブの講師でもあるHALLさんが務めております。そのことがご縁で私達は「国境なき楽団」の日立支部として活動することになりました。ちなみにお手元に配布しました資料をご覧ください。チラシの中の過去記録をご覧くださいと2006年から2007年にかけて楽団日立支部がおこなった内容が記載されております。セプテンバーコンサートはここ数年サテライト会場として多賀市民プラザで9月に開催しております。第一回は千葉にあります葛西臨海公園で行いました。それは2005年の9月だったと記憶しております。そして3つ目の柱である「つばさ」は2006年11月23日茨城県立図書館においてつつみよし先生先生の講演会と「カシシこどもの家」の写真展「ひかりさす大地」に派遣され歌う機会をいただきました。そこで「カシシこどもの家」支援というご縁ができました。お手元の資料には「ひかりさす大地」についても記載されております。「カシシこどもの家」の支援についてはつつみ先生の言葉である「できることをできる人がやる」をモットーに活動しております。カシシ支援ですがみかん箱交流と呼ばれる活動を行っております。みかん箱交流とは成長して履けなくなった靴や衣類、文房具などをダンボールに詰めて船便で現地に送るものです。ザ・ゴスペルハーモニッククラブは先月15kg入りのダンボールを7箱、10kg入りのダンボールを1箱、5kg入りの箱を1箱の合計9箱郵送させていただきました。また昨年「カシシこどもの家」支援をおこなった際にはボランティアで運営されておりますシスターマリオ様よりお手紙をいただきましたので真崎より紹介させていただきます。(真崎さん)心の暖かい日本の生徒さん、先生方そして父母の皆さまへ皆さまの心のこもった贈り物が次々と到着しております。まず無事に到着しましたことをご報告させていただきます。荷物は横浜から船で運ばれます。香港、シンガポールからジャカルタを通りインド洋を渡って南アフリカ共和国のダーバンでアフリカ大陸に着きました。それからトラックでヨハネスブルクを経由しボツワナ、ナミビアを通してザンビアに着きました。治安が悪いので安全の為に遠廻りを致しましたので日本から8ヶ月もかかってしまいました。カシシの子供達にとっては最高のクリスマスプレゼントです。荷物から靴、クレヨン、楽器が出てくる度に子供達は手を叩いて喜んでいました。ありがとうございました。クレヨンでクリスマスカードを描きました。楽器でクリスマスソングの練習をしております。

今年は楽しいクリスマスになります。日本の皆さまありがとうございました。一つの靴を2・3人の子供が履いております。毎日子供自身がきれいに洗って大事にはいております。ザンビアには子供の靴を作る工場がありません。こども達は裸足で飛び回っております。草むらに毒蛇がおります。だから靴は命を守るプレゼントなのです。子供達の靴を集めてくださった方々、洗ってくださった方々、荷造りをしてくださった方々、そしてアフリカまでの送料を出してくださった方々のお気持ちがありがたく涙がでます。生徒の皆さま、そしてPTAの皆さまが素晴らしいクリスマス、そしてお正月を迎えられますよう遥かアフリカの地よりお祈りしております。シスターマリオラより。以上です。(後藤さん)楽器を贈るプロジェクトカシシ支援は少しずつですが活動の輪が広がっております。那珂市第三中学校で歌わせていただいた時に、カシシこどもの家の支援と国境なき楽団のお話をさせていただいたところ共感・賛同していただき、生徒会を中心にカシシこどもの家支援については、文房具や使われなくなった子供さんの靴などを、国境なき楽団については学校で使われなくなった金管楽器などをダンボールにいくつも詰めて集めていただきました。昨年6月27日に多賀市民プラザ大ホールで行われました多賀高校ボランティア同好会主催10万人のキャンドルナイトに参加させて頂いた時に多賀高校ボランティアの皆さまもカシシ支援をしている事を知りました。この様に音楽を通して色々な繋がりができております。この他にも私達の活動が呼びかけになり櫛形小学校4年生の皆さん、ライブを見に来てくださった皆様、その他沢山の皆さまに協力していただいております。私達はこの2つの活動資金を集める為にフリーマーケットを実施しております。こちらの活動は2006年6月10日に初めてフリーマーケットを東海ジャスコで実施して以来、毎年一回開催しております。昨年からは場所を替え多賀市民プラザで実施しております。今年は5月16日(土)13時から多賀市民プラザで実施致します。しかしながらフリーマーケットだけでは資金調達は思うように行きませんのでレッスン時募金箱を設置しメンバー内で資金を集めているのが現状です。只今は私達国境なき楽団楽器を送るプロジェクト、日立支部についての活動、カシシこどもの家支援活動について皆様に説明させて頂きました。それでは私どものボランティア活動、フリーマーケットの様子などを収録したDVDをご覧ください。(中略)ご覧いただいた映像が先程ご紹介させていただいた支援活動の内容です。私達の団体は一市民団体です。メンバーの殆んどは主婦会社員です。自分達の自由になる時間をすこしづつ作りゴスペルの練習や支援活動の時間にあてております。今回縁があり日立南RCの

大森さんと出会い私達の活動にご理解をいただきご支援頂けるお話になっておりましたが、私達の都合で本当にご迷惑をおかけいたしました。申し訳ございませんでした。私達は今後も今まで行ってきた活動を、自分達のできる範囲でおこなってゆく所存でございますので日立南RCの皆さまにはどうかザ・ゴスペルハーモニッククラブの今後の活動を暖かく見守っていただけたらと思います。社会奉仕、広くは国際奉仕を実践されている日立南RCの皆さまの今後益々のご発展をご祈念申し上げまして簡単ではございますが、ザ・ゴスペルハーモニッククラブの紹介をさせて頂きました。貴重なお時間をありがとうございました。

社会奉仕委員会 大森委員長

ザ・ゴスペルハーモニッククラブと出会ったのは2006年の日立青年会議所40周年の時でした。式典に出ていただき歌を歌っていただいたという所が一番最初の出会いでして、その時のきれいな歌声と素敵なハーモニーに魅了されました。団体で実施されている事業を調べていく中で、カシシ支援について鉾田RCさんが周年事業で同じくカシシ支援をしており、本日のガバナー月信の12ページの10番に国際奉仕の報告にザンビア共和国カシシ支援が鉾田RCの名前で載っております。これと同じ事をこの団体でもやっております。一市民団体で決して裕福な団体では無いので自分達がレッスン料を年間8万円くらいの身銭を切り、支援物資を送るにもお金が無いので更に自分達で寄付金を出して実施しているというのがこの団体ですので、今回南RCの支援を白紙に戻した事に関し誤解をされるとどうかという思いもありましたので例会参加をいただきました。RCとして国際奉仕もやりながら志を同じくするこの団体を支援しないというのもどうかという思いも私のなかで芽生えたものですからこういう機会をいただいた次第です。会社ではなく民間団体で、会員数も70名位おり、人数が多いほど考え方も色々出てきてまた女性メンバーが殆んどを占めているのでわがままも出るのかなとおもわれます。そんな意見の相違のなかで今回支援は見送らせていただきましたが引き続きこの様な素晴らしい活動をしている団体ですのでロータリークラブの皆さまにもゴスペルハーモニッククラブという名前を聞いた時には時間が許す場合はご支援いただきたいと思っております。